

図19 ニホンイモリからの毒の精製手順

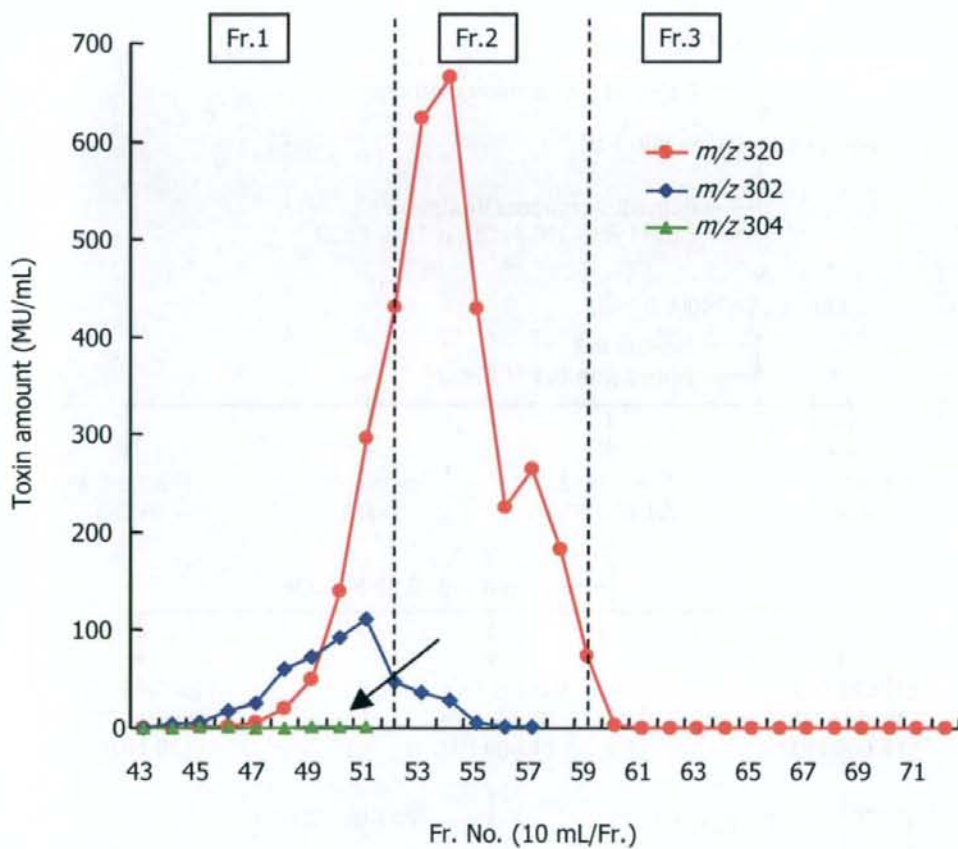


図20 Bio-Gel P-2によるカラムクロマトグラフィーでのTTX関連成分の溶出

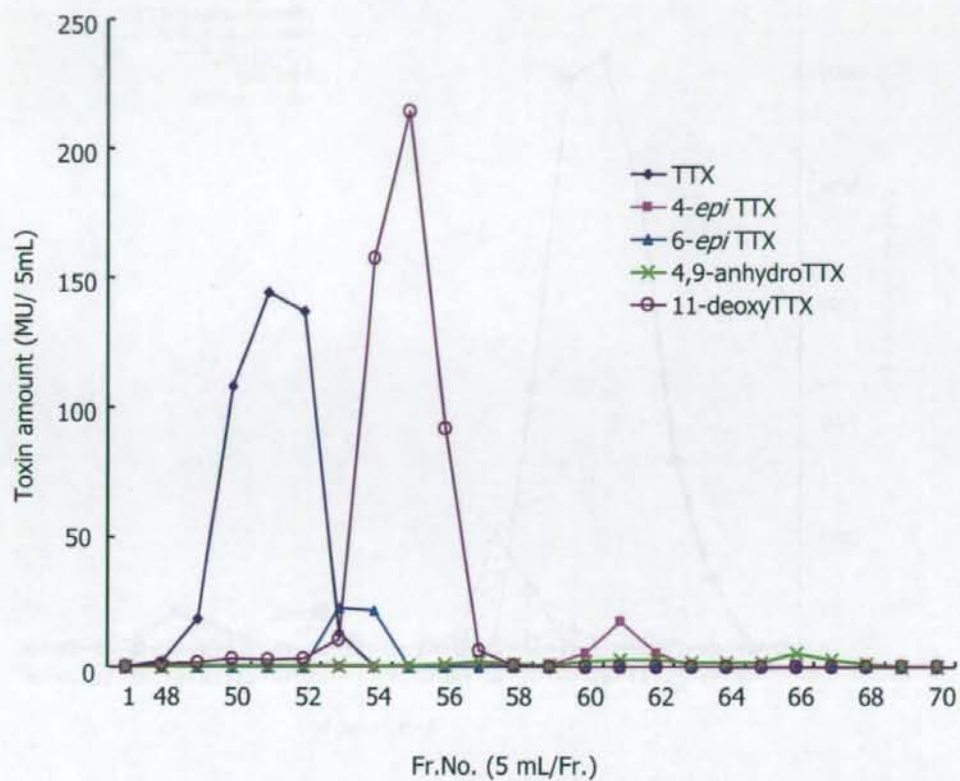


図21 Bio-Rex70(H<sup>+</sup>)によるカラムクロマトグラフィーでのTTX関連成分の溶出 (Fr.1)

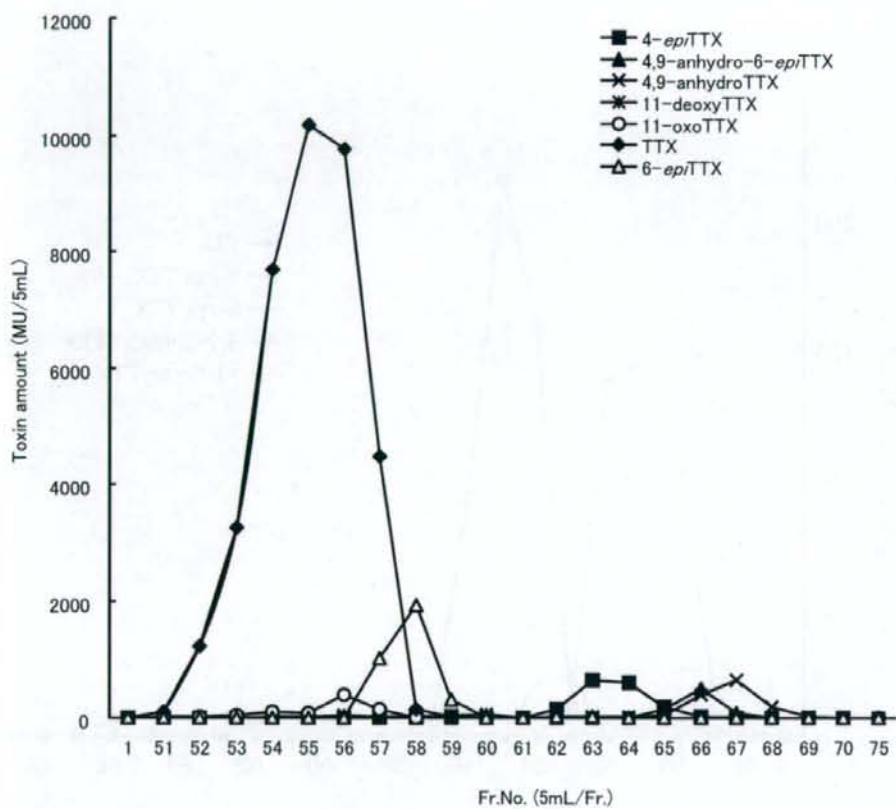


図22 Bio-Rex70(H<sup>+</sup>)によるカラムクロマトグラフィーでのTTX関連成分の溶出(Fr.2)

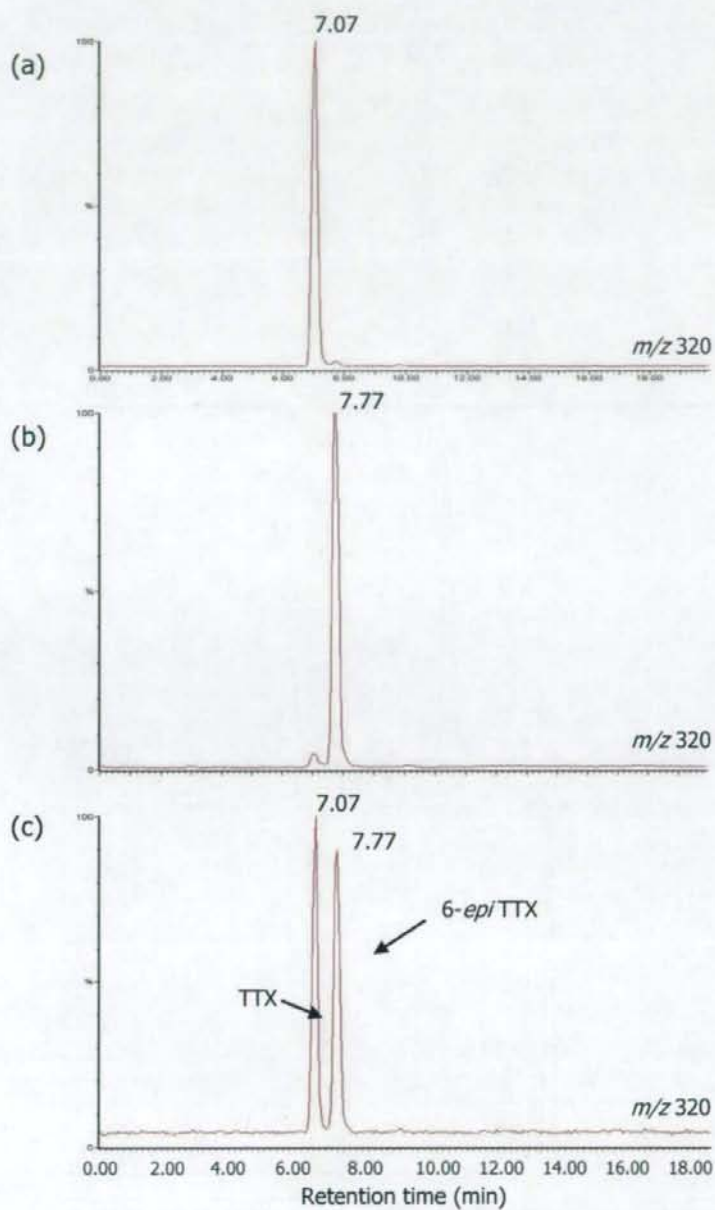


図23 各フラクションのLC/MSクロマトグラム (a: T-II; b: T-III; c: TTXs-std.)

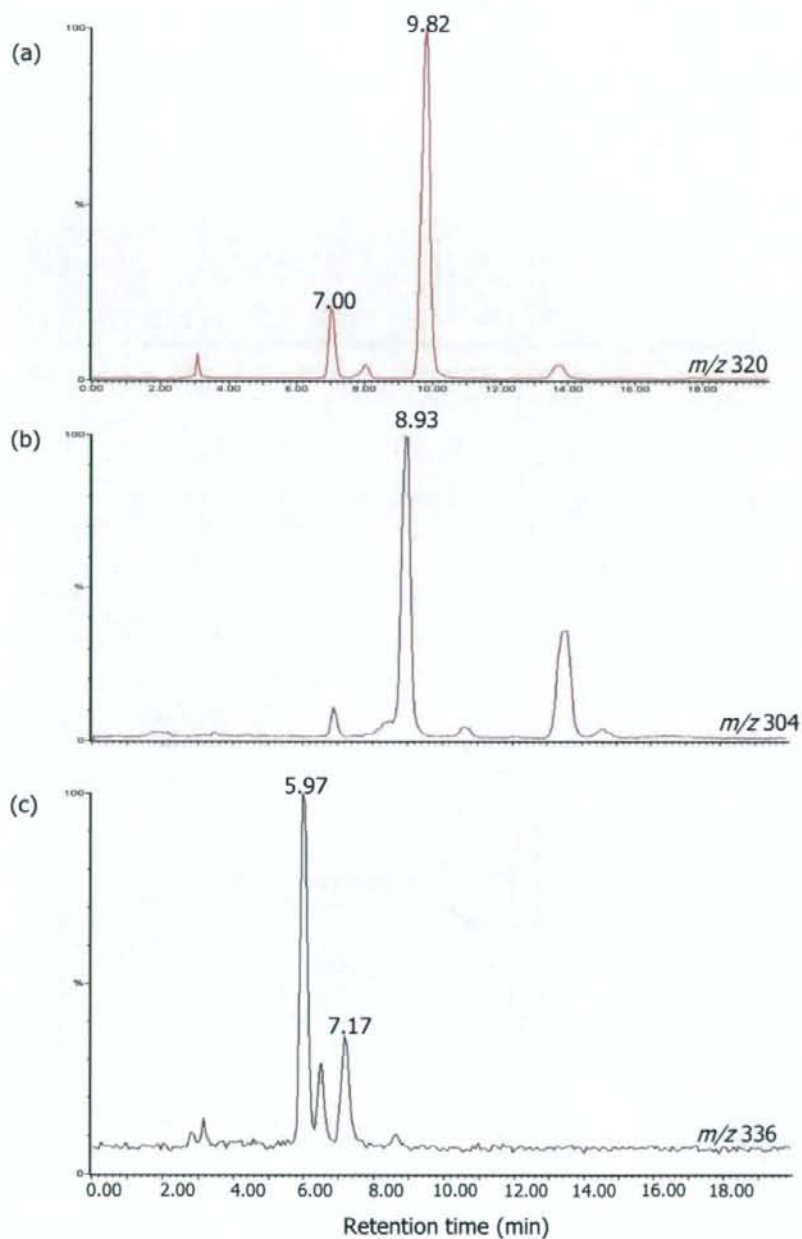


図24 各フラクションのLC/MSクロマトグラム(a: T-V; b: T-IV; c: T-I.)

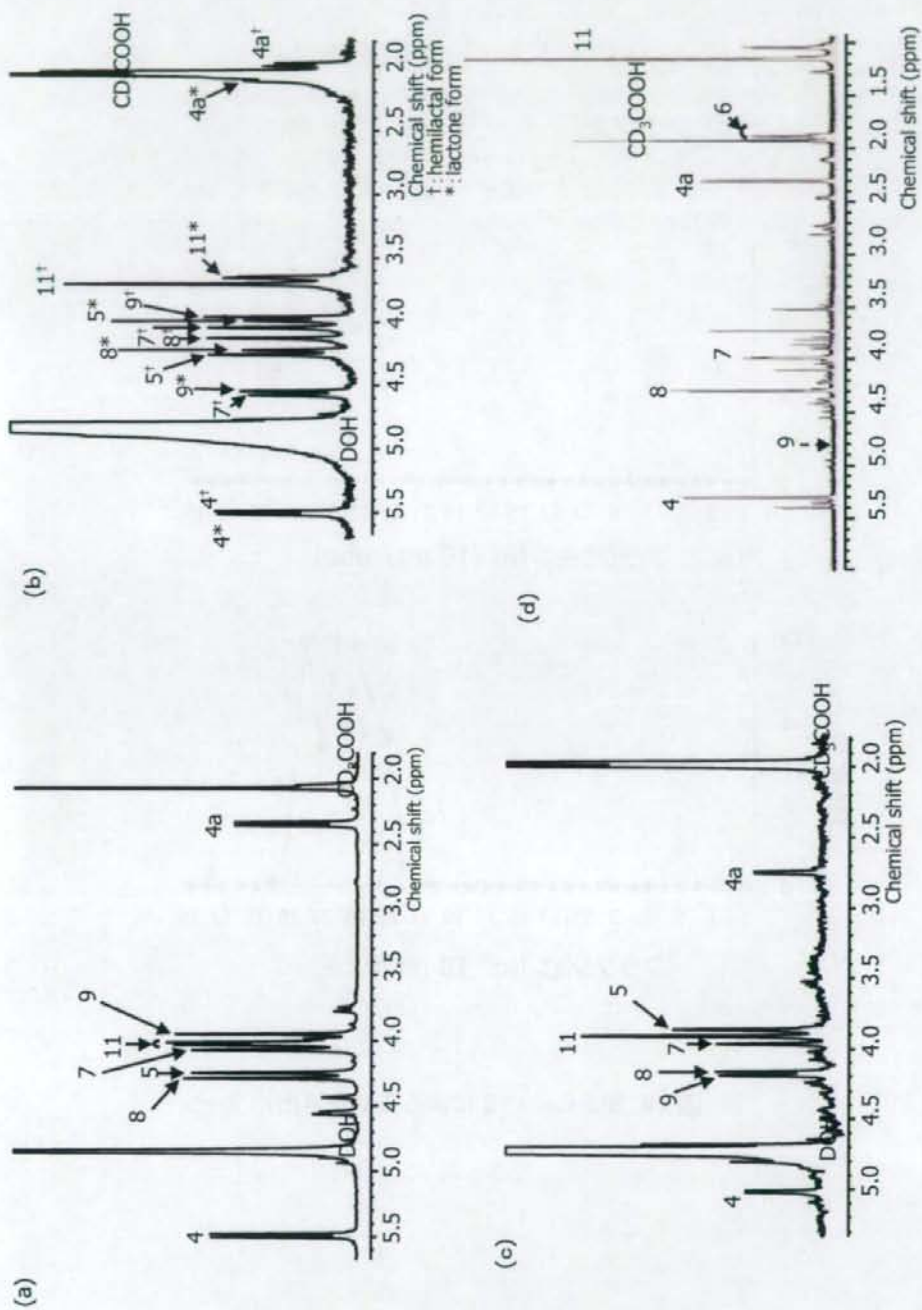


図25 各フラクシヨンの $^1\text{H-NMR}$ データ(a: T-II; b: T-III; c: T-V; d: T-VI.)

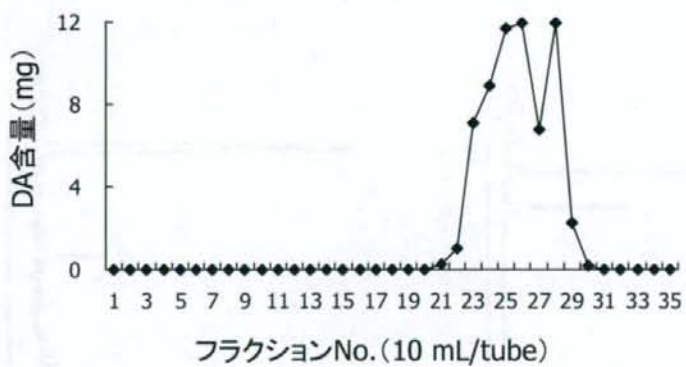
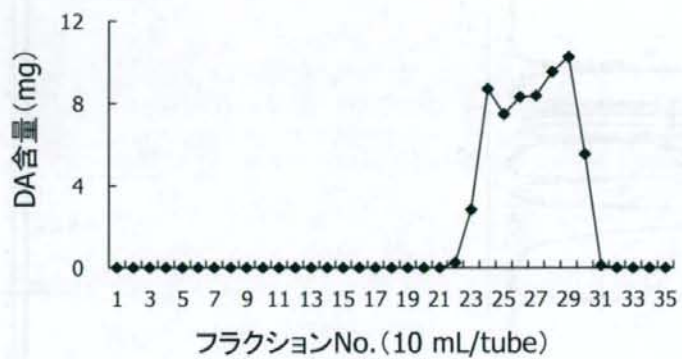


図 26. Bio-Gel P-2 による DA の溶出パターン



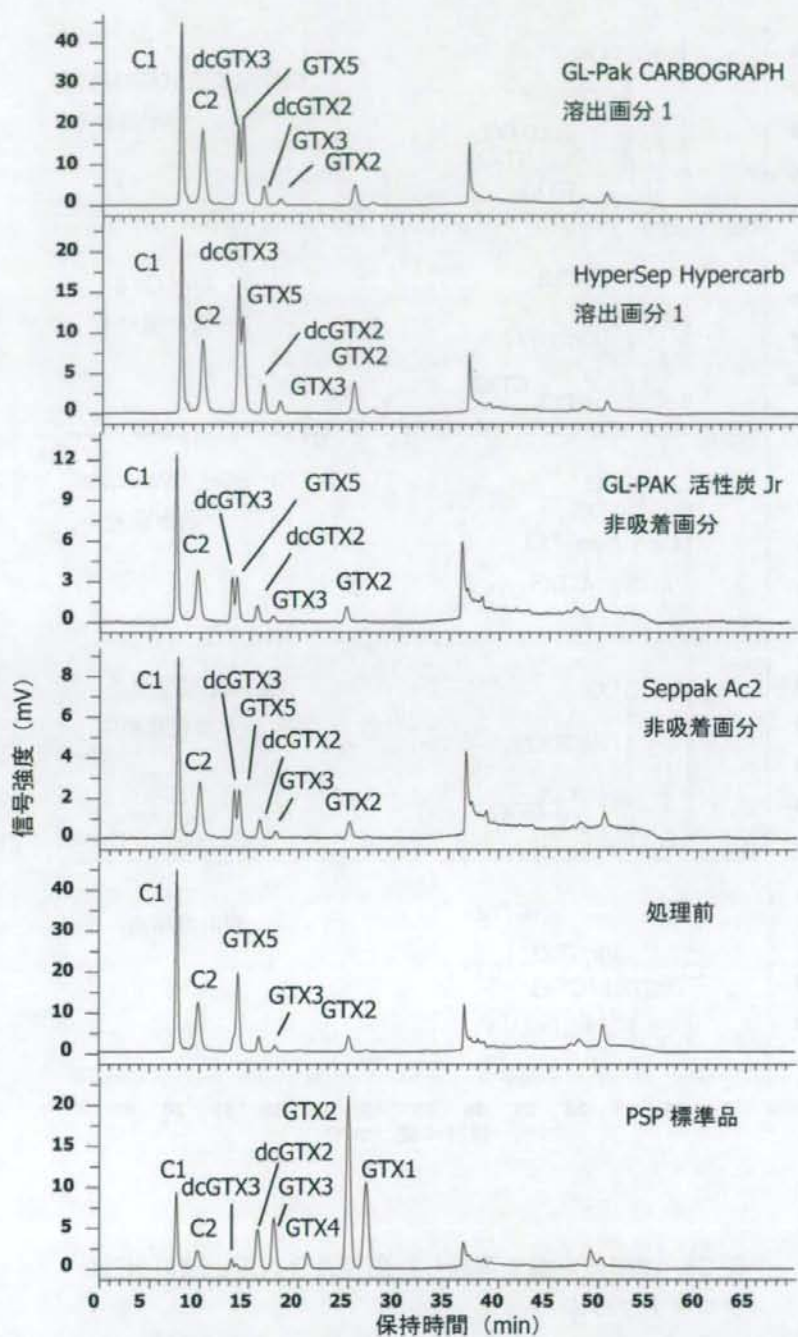


図 27. 遠心エポレーターで濃縮した固相カラム溶出液の HPLC クロマトグラム

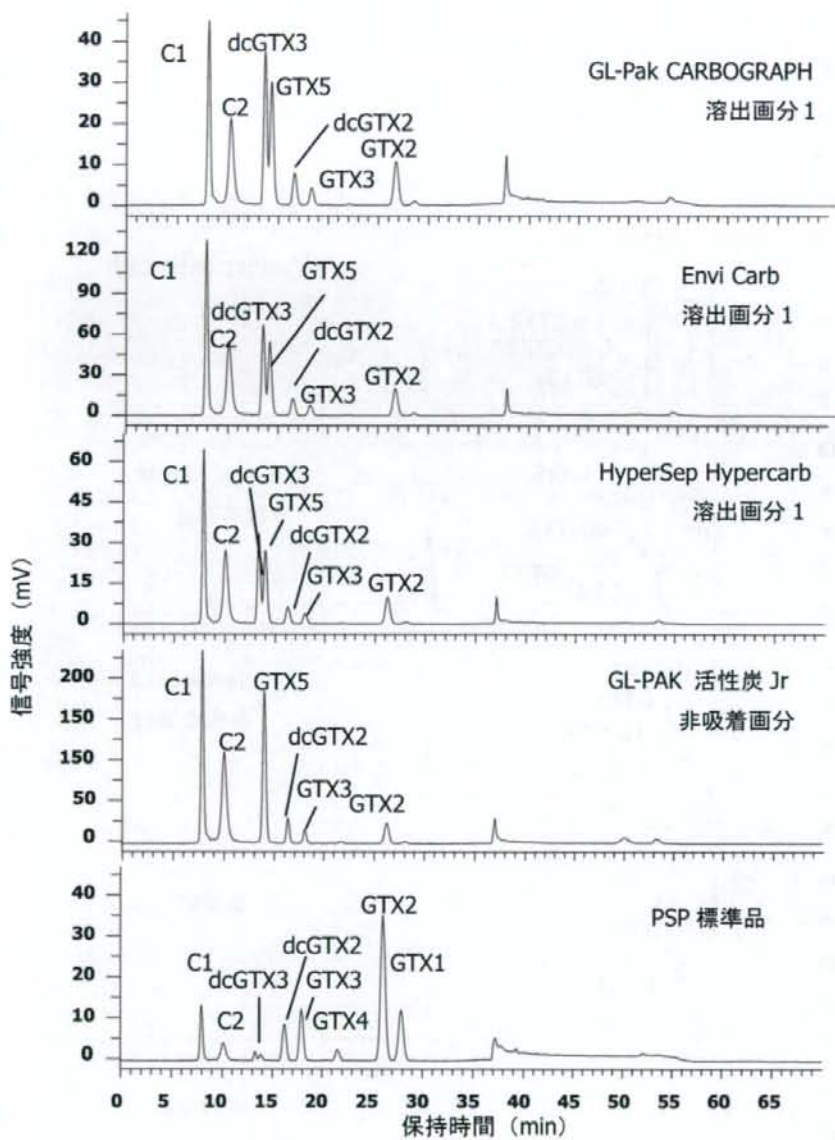


図 28. 凍結乾燥機で濃縮した固相カラム溶出液の HPLC クロマトグラム

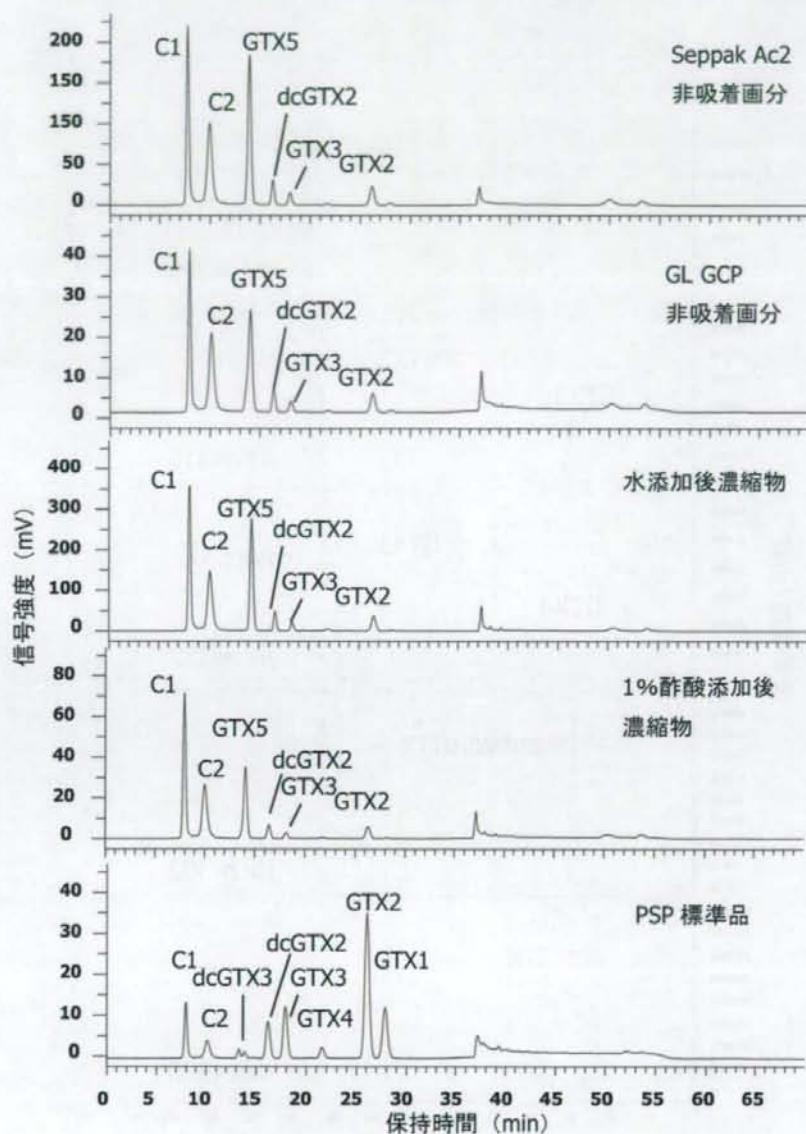


図 29. 凍結乾燥機で濃縮した固相カラム溶出液の HPLC クロマトグラム

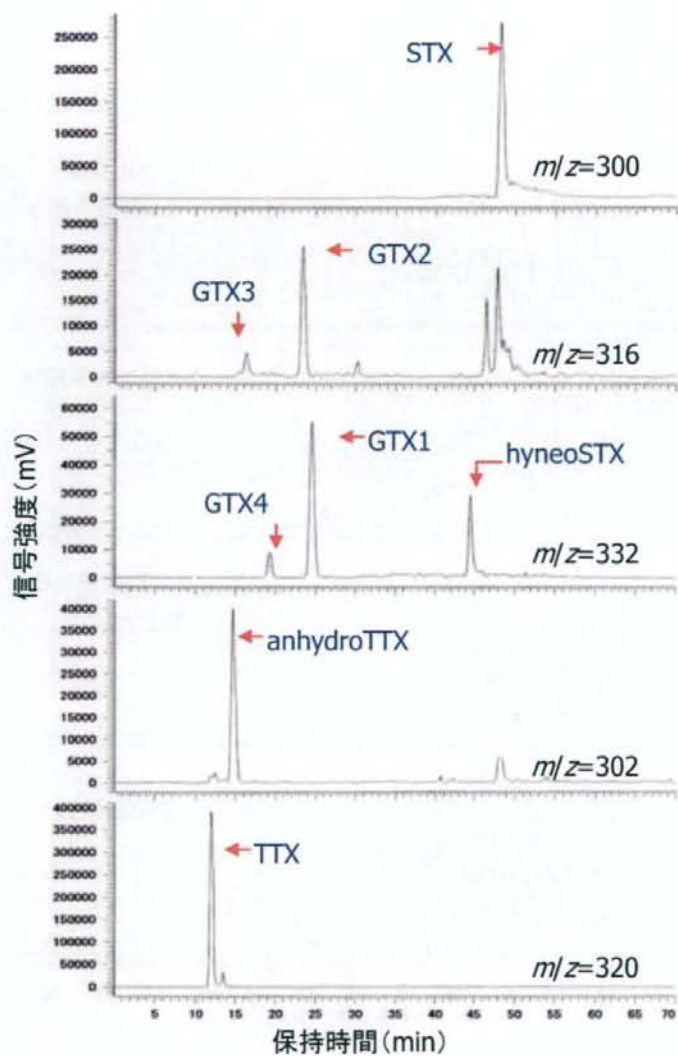


図 30. M-8000 による PSP-TTX 混合標準品のマスクロマトグラム

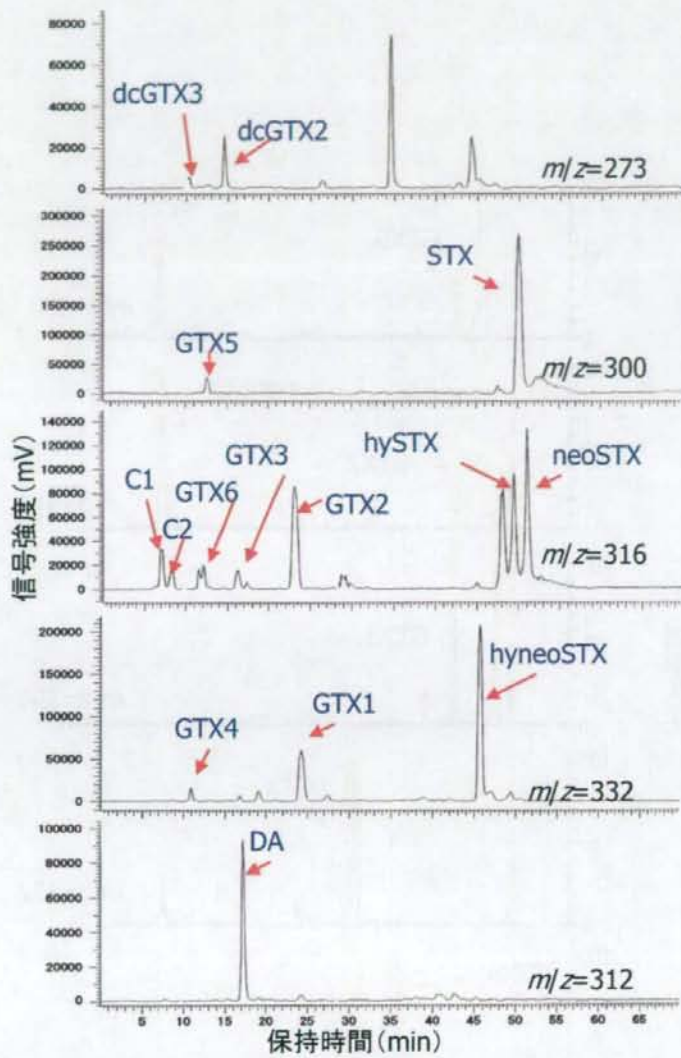


図 31. M-8000 による PSP-DA 混合標準品のマスクロマトグラム

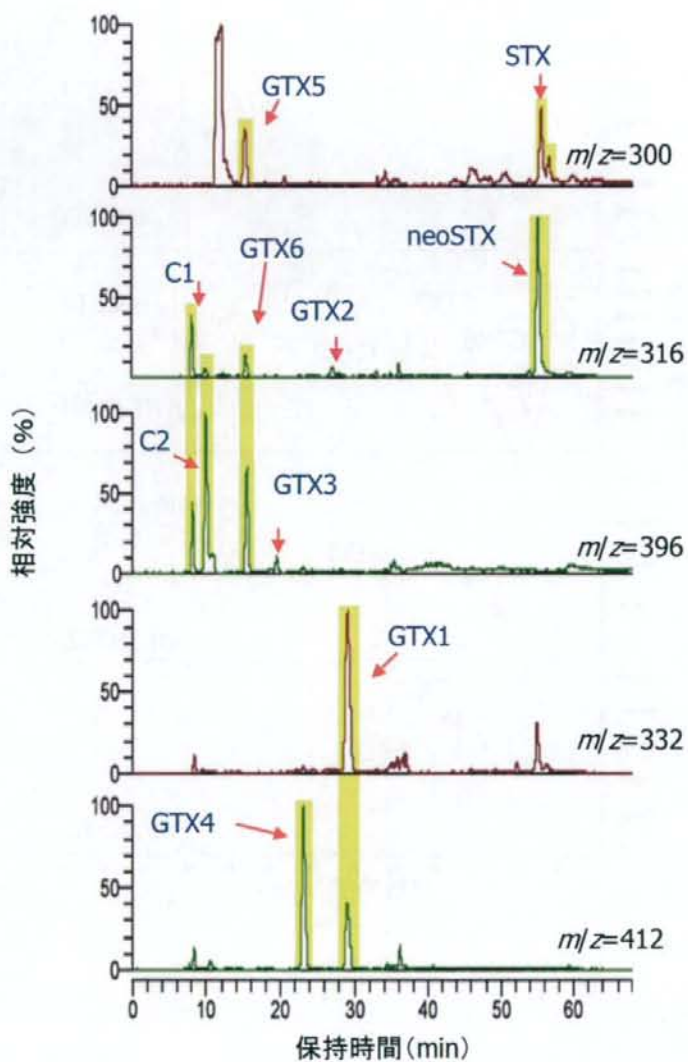


図32. LCQ fleetによる部分精製毒(PSP-S15)のマスクロマトグラム

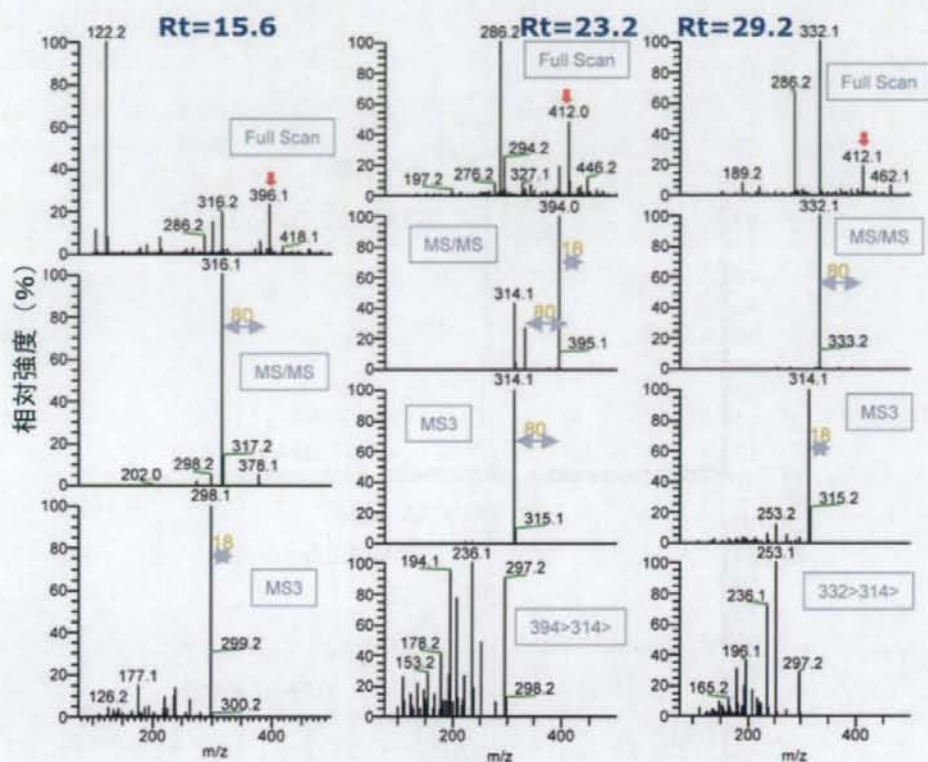


図33. LCQ fleetによる部分精製毒(PSP-S15)の  
マススペクトル

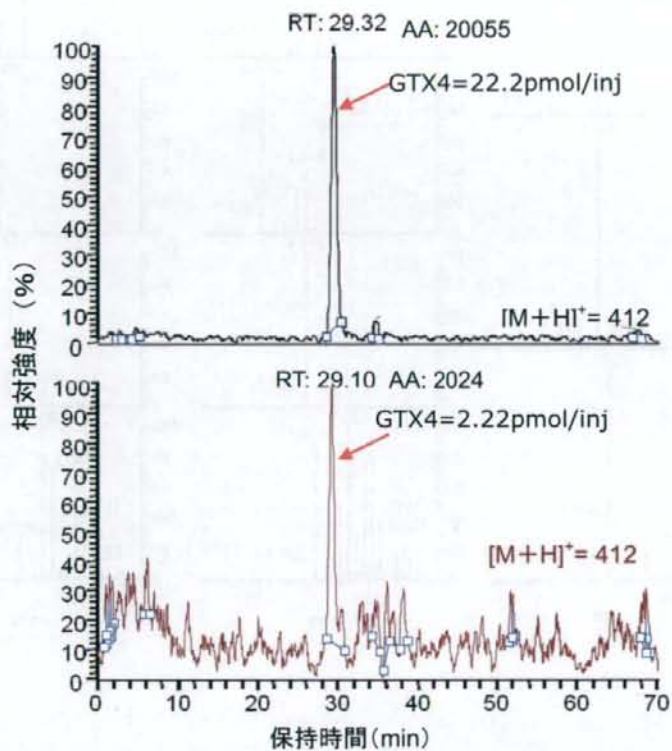


図34. PSP標準品 (FASTD1) の  
 マスクロマトグラムによるGTX4の定量



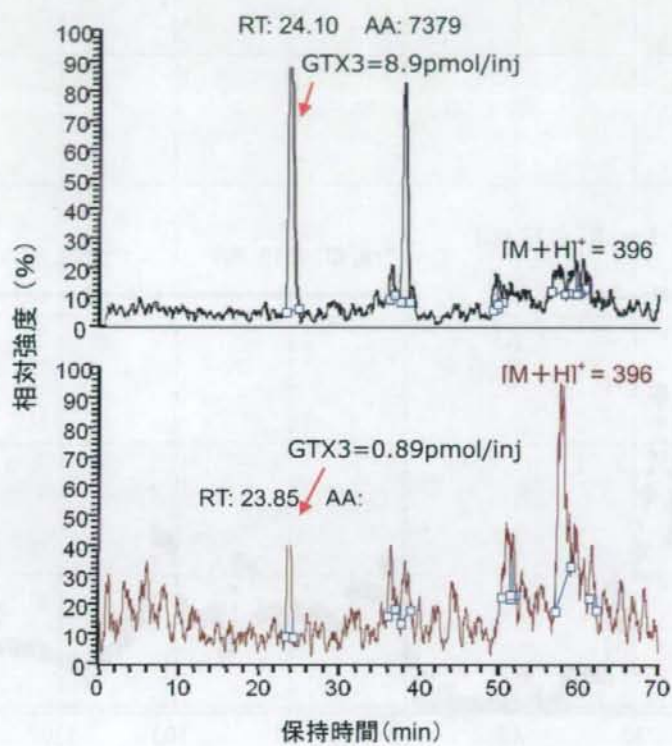


図35. PSP標準品(FASTD1)の  
マスクロマトグラムによるGTX3の定量

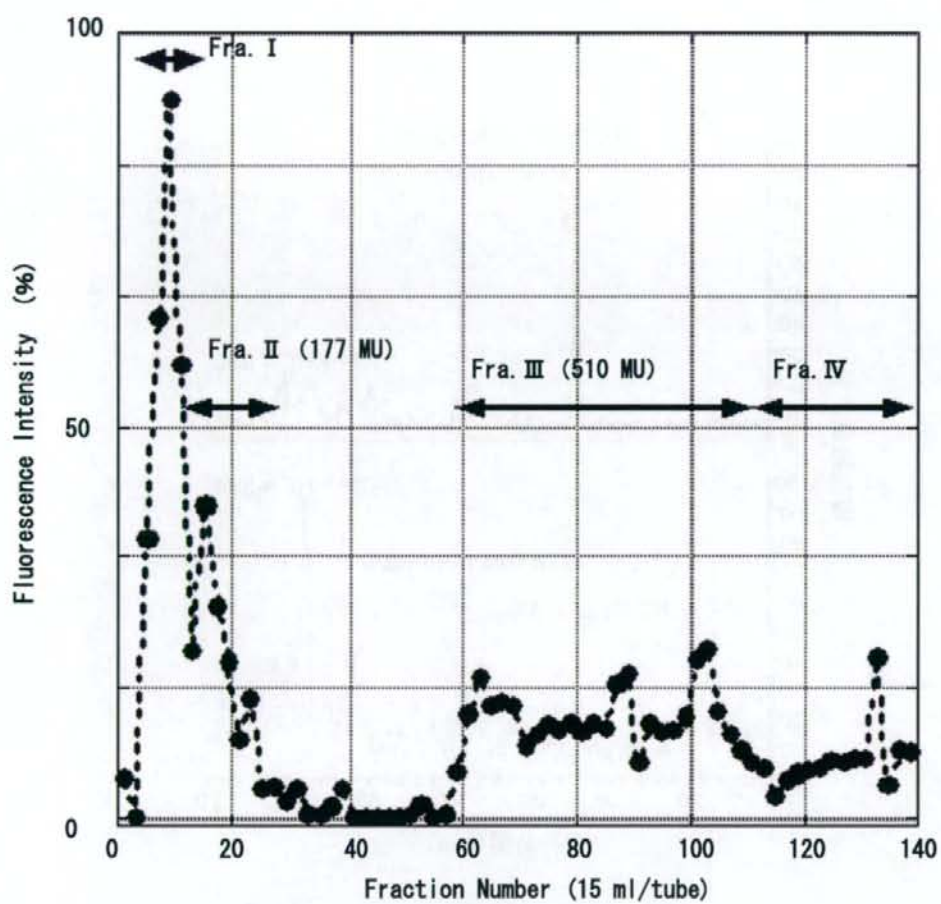


図 36. YT-2 培養細胞から抽出された有毒画分の Bio-Gel P-2 カラムクロマトグラフィー結果

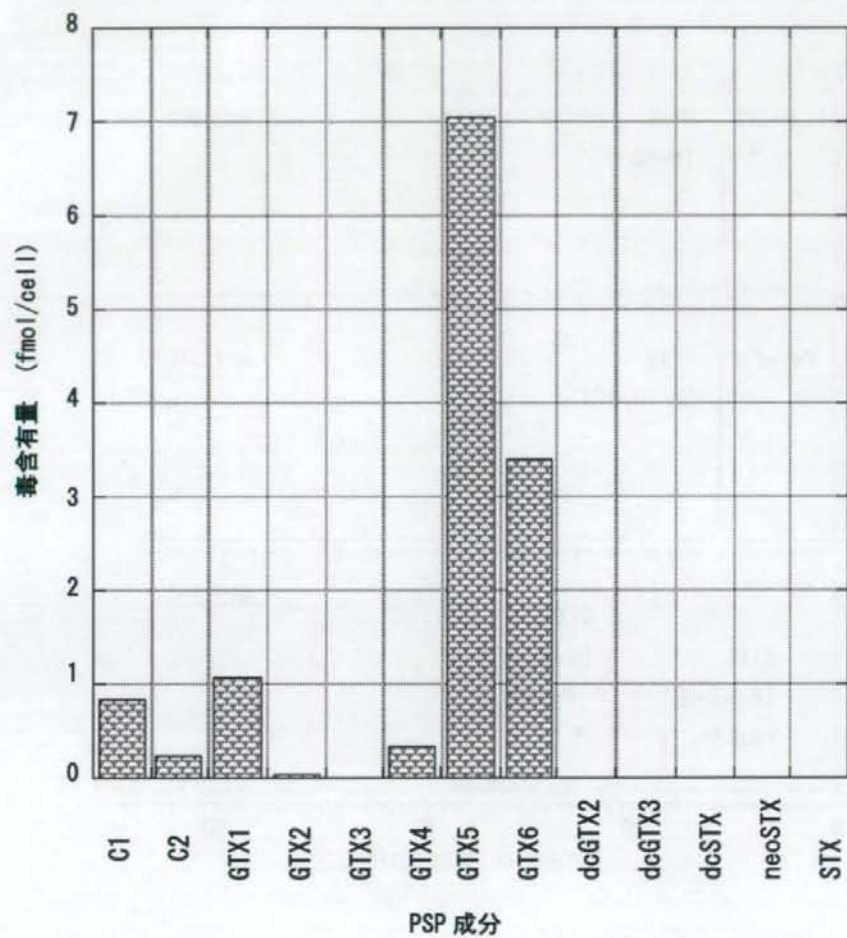


図 37. YT-2 が産生する PSP 成分のモル濃度

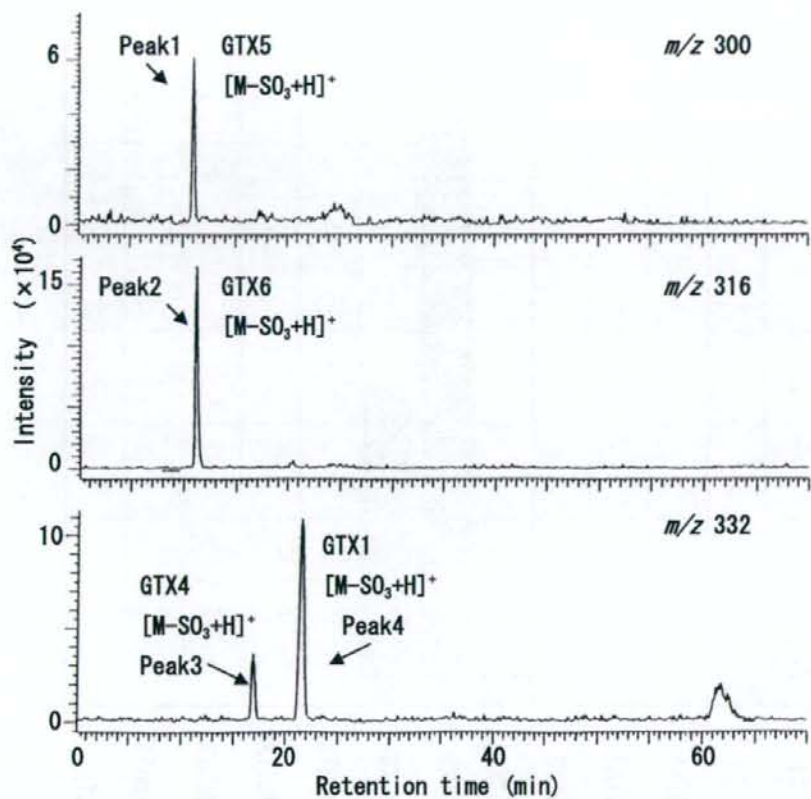


図 38. YT-2 株の Bio Gel GTX 画分のマスキロマトグラム